

行田市避難訓練

一斉避難所開設訓練を初開催します

日時 11月28日(土) 午前9時～11時

場所 市内全域(全指定避難所(52カ所))



※自治会などで地域の集会所へまとまって避難した場合は危機管理課にご報告ください。

※避難は原則徒歩でお願いします。当日、駐車場の用意はありません。障がいのある方や高齢の方などで車での避難を希望される方は駐車場の広い避難所(総合体育館、県立総合教育センターなど)をご利用ください。

8:20	8:30	9:00	11:00
震度6強の地震発生	防災用品・貴重品などをもって安全な場所で待機	防災行政無線・LINE・メール「避難所を開設しました」⇒安全確認を行い、順次避難所へ移動	訓練終了順次解散

LINE

で避難者情報の事前登録をお願いします

※紙の受付票での受け付けも行いますが、事前登録しておくともスムーズに受け付けできます。避難所に設置している二次元コードを読み取ると、『マイQRコード』が表示されるので、受け付けで提示してください。

訓練当日の避難所での受付時、**市公式LINEを活用した受け付け訓練も実施**します。

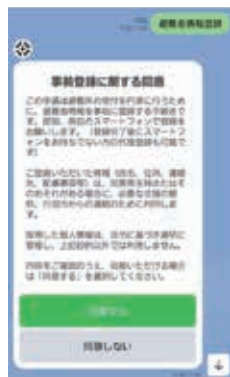
登録しておけば**実際に災害が起きた際の避難所の受け付けもできます**ので、ぜひこの機会にご登録ください。



市公式LINE

上記二次元コードを読み込み登録してください。市公式LINEの防災メニューからも登録できます。

1 「避難者情報の登録」を選択して、注意事項を確認した後、入力に進んでください。



4 【③で配慮事項ありを選択した方のみ】該当する配慮事項を選択してください。



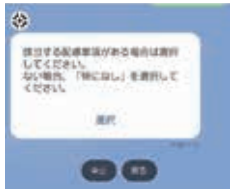
2 ガイダンスに従って必要事項を入力または選択してください。



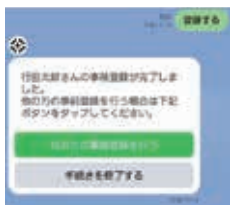
5 登録情報を確認し、問題なければ「登録する」を選択して登録完了です。



3 配慮事項のある方は「選択」を、ない方は「なし」を選んでください。



6 原則、各自のスマートフォンで登録しますが、スマートフォンをお持ちでない方の分もまとめて登録することができます。必要に応じて2人目以降の登録に進んでください。



4

確認する そのとき、どこへ避難しますか？

市では、災害時の避難先として市指定避難所を設けています。いざというときに迷わず避難できるよう、避難先だけでなく避難経路も確認しておきましょう。

自宅が安全であれば、**自宅**で生活続ける「**在宅避難**」や**水害時**の「**垂直避難**」も選択肢の一つです。自宅の安全をしっかりと確認した上で、どこに避難するか判断しましょう。

市指定避難所

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|----------|---------|-------------------|---------|--------------------|---------|-------------|-------------|--------------|---------------|----------|---------|-------------|-------------|----------|------------|---------|---------|--|
| ①忍小学校 | ②③忍中学校 | ④商工センター | ⑤コミュニティセンターみずしろ | ⑥南小学校 | ⑦コミュニティセンターみずしろ分館※ | ⑧行田中学校 | ⑨忍・行田公民館※ | ⑩佐間公民館 | ⑪シルバー人材センター※ | ⑫男女共同参画推進センター | ⑬持田公民館 | ⑭西小学校 | ⑮西中学校 | ⑯星河公民館 | ⑰北小学校 | ⑱県立進修館高等学校 | ⑲総合体育館 | ⑳太井公民館※ | |
| ㉑泉小学校 | ㉒東小学校 | ㉓長野中学校 | ㉔県立進修館高等学校(旧工業高校) | ㉕桜ヶ丘小学校 | ㉖桜ヶ丘公民館※ | ㉗長野公民館 | ㉘県立行田特別支援学校 | ㉙県立総合教育センター | ㉚荒木公民館※ | ㉛見沼小学校 | ㉜見沼中学校 | ㉝旧須加小学校 | ㉞須加公民館 | ㉟旧北河原小学校 | ㊱北河原公民館※ | ㊲総合福祉会館 | ㊳南河原小学校 | | |
| ㊴南河原中学校 | ㊵南河原公民館※ | ㊶埼玉小学校 | ㊷埼玉中学校 | ㊸埼玉公民館 | ㊹教育支援センター(旧星宮小) | ㊺星宮公民館※ | ㊻下忍小学校※ | ㊼下忍公民館※ | ㊽太田公民館 | ㊾太田小学校 | ㊿旧太田東小学校 | 50太田中学校 | 51地域文化センター※ | 52地域交流センター※ | | | | | |

※印の付いている指定避難所は、浸水の深さを考慮し、**水害時**には開設しない場合がありますのでご注意ください。

5

知る 災害情報をより確実に

市では、防災行政無線や各種メール配信サービスで災害時の情報を市民の皆さんに配信しています。

■防災行政無線 ■市公式LINE

■浮き城のまち安全・安心情報メール ■FMクマガヤ(87.6MHz)

詳しくは市ホームページをご確認ください。



市ホームページ

TOPICS!

自主防災組織の取組事例(二佐間自治会)

二佐間自治会では、独自の避難訓練を行っています。



避難訓練の流れ

各自宅を出発

→地区隊長が被害状況を説明

→地域の**一時避難所**へ避難

市指定避難所へ移動

→集会所に戻り、振り返り・反省会

Point!!
2段階の実動訓練を実施

災害用消防井戸の活用

災害用消防井戸は、元々火災時の消火活動に使う消防用井戸です。約1,200カ所の中から水量、供給のしやすさなどを考慮し、**生活用水に使える**井戸として96カ所を選定しています。災害発生時にはそのうち最大15カ所で地元消防団などが地域の皆さんに生活用水を供給します。また、開設時には地元消防団などが皆さんに周知します。



市ホームページ



▶問い合わせ 危機管理課危機管理担当(内線281)